

稚魚の成長を願って

ヤマメの稚魚放流

夏井川漁業協同組合によるヤマメの稚魚の放流が10月5日に行われました。

これは水産資源の育成などを目的として毎年行われているもので、浮金小学校の児童と浮金つつじ児童園の園児が参加しました。

夏井川漁業協同組合小野滝根支部の渡辺均副支部長のあいさつの後、子どもたちは川岸からバケツに入った稚魚500匹を放流しました。

なお町内には約2,500匹の稚魚が放流されています。



稚魚の成長を願い放流する児童たち



1_作業を行う小野高校の生徒の皆さん／2_植栽された秋の花「ベゴニア」

小野高校の生徒による花壇整備

小野高校アグリコースの生徒の皆さんによる、ふるさと文化の館前の花壇の整備が9月28日と29日の2日間にわたり行われました。

この花壇は6月に行われた『市町村の花』の花壇プロジェクトで、来年6月に南相馬市で開催される「第69回全国植樹祭」の成功を願って整備されたものです。

今回の作業では、植栽されていた「マリーゴールド」に代わり、秋の花「ベゴニア」への入れ替えが行われました。

ご協力をいただいた小野高校の生徒の皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

あの風景をふたたび！

第7回高柴山げんき復活大作戦!!

阿武隈高原中部観光連絡協議会(会長：大和田町長)主催の「高柴山げんき復活大作戦!!」が10月15日に行われ、町内外から約120人が参加しました。

これは、高柴山山頂のヤマツツジが虫による食害などの影響で、近年、開花する花が少なくなっていることから、ヤマツツジが咲き誇る素晴らしい景色を取り戻そうと行われたものです。

あいにくの雨により、途中で作業が中断となりましたが、一株一株丁寧にヤマツツジの根元の雑草やツルの除去、薬剤散布が行われました。

今回の作業にご協力いただいた皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



作業の様子